

田辺眞人名誉館長

第6期

好評につき5期と
同じ内容で開催!
テーマは「災害」

2025年10月

～2026年3月

文化サロン

開催日時：毎月 第4土曜日 14時～16時

参加費：各回 700円 (第1回～6回 全納4,000円)

会場：兵庫県立兵庫津ミュージアム
ひょうごはじまり館 3階 研修室

要事前申込・先着順

申込開始

8月19日(火)～
定員：各回140人

【申込方法】

①申込フォーム➡

<https://req.qubo.jp/hyogo-no-tsu/form/salon6>

②電話 078-651-1868



住所：神戸市兵庫区中之島2丁目2-1

アクセス：神戸市営地下鉄海岸線「中央市場前」駅から徒歩5分

JR神戸線「兵庫」駅から徒歩20分

開館時間：9時～17時(10月～3月)／9時～18時(4月～9月)

※展示室・初代県庁館の入場は9時30分～

休館日：月曜日(祝休日の場合は翌日)

観覧料：大人300円・大学生200円・高校生以下無料
(常設展) シニア(70歳以上) 150円

 兵庫県立兵庫津ミュージアム
Hyogo prefectural Hyogo-no-tsu Museum

田辺眞人名誉館長文化サロン

名誉館長のプロデュースで毎月1回第4土曜日に
名誉館長の歴史講座やゲストによるパフォーマンスをお楽しみいただけるサロンです。
大震災30年の今期は、災害の歴史を学びましょう。

1 10/25 (土)

講演 「阪神大水害から
得た知恵」

田辺 真人

昭和13年には雨天が多く、7月3日～5日の豪雨
が大災害を引き起こしました。

お話 「意外と知らない
気象と防災」

垂水 千佳 (気象予報士)

NHK「ほっと関西」・「ウィークエンド関西」等でおなじみの気象予報士に、意外と知らない気象と防災について語っていただきます。



対談 垂水 千佳 田辺 真人
(気象予報士)

2 11/22 (土)

講演 「神戸大空襲80年」

田辺 真人

今年は昭和20年の大空襲からちょうど80年。
あらためて人災の最たる戦争の被害を確かめてみましょう。



トピックス

「企画展 ひょうご五国の
日本遺産の見どころ」

多賀 茂治

(兵庫津ミュージアム 学芸員)

3 12/27 (土)

講演 「但馬は日本の
土木の聖地」

但馬出身の
「土木の神様」 田辺 真人

講談 「赤木正雄伝」

旭堂 南海 (講談師)

1989年三代目旭堂南陵に入門。
1996年「大阪府芸術奨励新人賞」、1998年
「咲くやこの花賞」を受賞。



対談 旭堂 南海 田辺 真人
(講談師)

4 1/24 (土)

講演 「神戸大空襲と文学」

田辺 真人

名作『火垂るの墓』は三宮駅から始まって、
御影・西宮、そして三宮駅で幕が下ります。
このほか、井上靖の『三ノ宮炎上』など、文学
となった神戸の空襲を読んでみませんか。



トピックス

「企画展 近代スポーツと
兵庫の見どころ」

曾根 佑規

(兵庫津ミュージアム 学芸員)

5 2/28 (土)

講演 「災害史から学ぶ」

田辺 真人

お話1 「しあわせ運べるように」

白井 真 (神戸親和大学准教授)



「しあわせ運べるように」の
作詞・作曲の思いを語って
いただきます。



お話2

「あそぼうサイ」

かなざわ まゆこ (絵本作家)

多くの名作をつくってきた著者にとって、異色の
防災絵本の絵を描くことになったきっかけや、
今年発売の楽しみながら防災が学べる『どうぶ
つポーズであそぼうサイ』(KADOKAWA)の制
作意図などを語っていただきます。

合唱 「しあわせ運べるように」

指揮 白井 真

6 3/28 (土)

講演 「六甲山地の与えるもの」

田辺 真人

神戸の風土の「母」ともいえる六甲山地は、
人々の生活に豊かな恵みを与えてきました。
その一方で、時に自然災害も。山地の成り立
ちや、その恵みについて考えてみましょう。



トピックス

「春季企画展の見どころ」

加納 亜由子

(兵庫津ミュージアム 学芸員)

「歴史家 田辺真人のミニレクチャー」
YouTube、TikTokに公開中!

